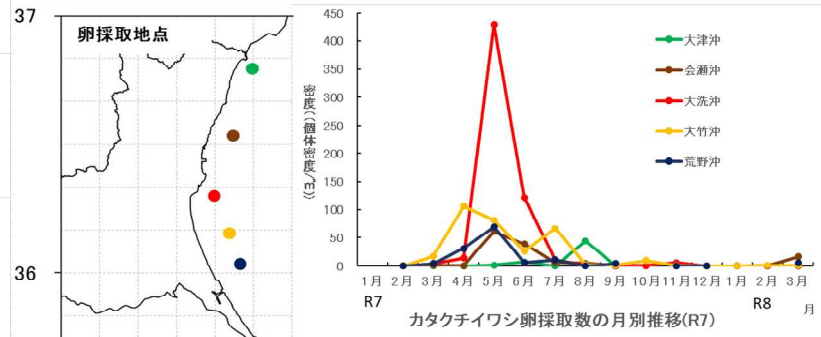


カタクチイワシ卵密度(個体密度/m<sup>3</sup>)

R7	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
大津沖	-	0.0	0.0	0.1	1.4	6.7	0.1	43.7	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
会瀬沖	-	0.0	1.3	0.8	60.7	38.5	6.0	4.9	0.3	-	0.0	0.0	0.0	0.3	16.0	
大洗沖	-	0.0	4.1	13.8	428.2	121.2	10.7	1.7	0.7	0.7	6.1	0.0	0.0	0.0	0.5	
大竹沖	-	0.0	17.2	105.7	81.5	25.8	66.9	2.2	1.4	9.8	0.8	0.0	0.0	1.0	1.2	
荒野沖	-	0.1	4.3	30.2	69.4	6.0	10.8	0.1	4.4	-	0.2	0.0	-	-	5.1	



※ カタクチイワシの卵は会瀬・荒野沖で多く確認され、前年同期並でした。  
 マイワシ卵は全調査点で確認され、荒野が最も多く、0.9粒/m<sup>3</sup>でした。  
 カタクチイワシ成魚の魚群が各所で確認できましたが、成熟初期の個体ばかりでした。  
 4mm程のふ化後1週間程のシラス仔魚が1尾/m<sup>3</sup>ほど大洗・大竹で確認されました。